○○基地廿四日發國通)われてあるが其偵察に依れば昨南方山嶽地帶の残敵に割つて 横方山嶽地帶の残敵に割つて 極撃を敢行、陸上部隊に協力

・ 日廿三日早境洞庭湖東南部に上陸した○○部隊の一部は今の地點に進出、○○に向け流野中で、事漢線に沿ひ山嶽地野中で、事漢線に沿ひ山嶽地

三日午後一時半淺野中佐及び三日午後一時半淺野中佐及び

湘陰を空襲

道部は左の如く愛表した
当中であるが、廿三日までに
出中であるが、廿三日までに
日下全線にわたつて敗敵を経
につき中支軍報

ン二のオ 二連日アス

全國同憂县根の土に推っ

和に

三十三日北京の自邸で養ら運動に願起した吳佩学將軍

本日

朝刊

124

頁

3

吳佩孚將軍語

3

平説を否認

救和國平

念願達成

養を重ね

機を行くが如く南下中である大部隊との交戦もなく無人の

廿三日迄の戦

○○前線にて二十四日發國通

た他の精鋭部隊は〇〇、

重疊たる山岳を縫つて一路急進を續けわが各部隊は廿四日午後四時早くも敵

午後四時十二分過ぎには〇〇字備陣の要部〇〇を奪取しそ

威

黨總裁引

秘密會議で弱音吐

これみな一として宣傳なくて とはおさまらぬ性の中である▼ 変如として歐洲を一と舐めに 変加として歐洲を一と舐めに である▼ヒトラーが今日の大 のことは毎日紙上に見る通り である▼ヒトラーが今日の大 の表記でである▼

ものを犠牲にし 交渉説は依然根強いし、交渉抗戦関 心とする重慶政府のし、支那抗戦関 心とする重慶政府の

要人及び機調に潰む一般民衆の極めて濃厚な厭戦的空氣を 心とする重慶政府の對日和平 心とする重慶政府の對日和平 交渉説は依然根弧いものがあ り、これに狼狽した將政府が り、これに狼狽した將政府が が、右は返つで重慶側が極度

関し、敵兵数千を捕出所に非を撃破、ドイツ軍は甘二の、ドイツ軍は甘二の、ドイツ軍は甘二の、ドイツ軍は甘二の、ドイツ軍は甘二の、ドイツ軍は南市の連

た押しに

戦野を席捲

森田大尉の率るる海の荒鷲○ ○機二縁は陸上作戦に協力して敵第九戦區軍の據黙たる湖南 陰を襲ひ地上他火をもの ともせず数百の巨彈を全市に 浴せたため市内各所に火災を

撃墜された 撃墜された でカランス 家職闘機一機を空中戦で 、 乗員を捕虜とし、 ド

か各地に繰返された一種でたゞ砲兵隊の西の西部戦線は

電響山、李宗仁、白崇禧 電響山、李宗仁、白崇禧 地震秘密會議を開き、そ 一般助は最早期待出來ぬ 後的言辭を洩し、更に汪 の六全大會に言及した と勝勝れずとの理由で國 と期して國民黨總裁引

にも拘らず汪派群運動の急速 のである旨を重ねて強調した な機會を通じて行はれてゐる のである旨を重ねて強調した

藝搖

無人の境を急追南下

歌前上陸をなし陸軍南進部隊に策應前面の敵に猛撃

工國外相露都

英空軍

ラ

ス着

三日既に襲闘準備を完了した。図情報省は廿三日、フランス図情報省は廿三日、フランス

たサス英

宝に防護されてゐる 電に防護されてゐる

極めて酸重監視してゐる。

往

來

ロンドン二十三日 愛國通 類れ損傷 類れ損傷

戦闘配備を完了

す

一日子前六時7日子前六時7日子前六時7日子前六時7日子前六時7日子前六時7日子前六時7日子

育局サツ

ニッ

ポンリ

マ着

し 獨道し安は

東西兩戰線戰況

大戦争中におい、右はに 大戦争中に大が、右はに 大戦争中に大が、右はに 大戦争中に大が、右はに 大戦争中に大が、右はに 大戦争の潰滅し 大戦争の潰滅し 大戦争の潰滅し 大変表したが、右はに 大の潰滅戦

瑞典海軍抑留を

では直ちにこれを抑留、過齢に避難した、スエーデン病軍に避難した、スエーデン病軍に避難した、スエーデン病軍の急追を洗通した、スエーデン病軍の潜水・

般軍港逃艦國

修理の為某地に向ひつゝあり 修理の為某地に向ひつゝあり を理の為某地に向ひつゝあり を理の為某地に向ひつゝあり

◆小日山直登氏(昭和製鋼社長)廿四日午後一時三十分着哈爾 選より 機より 糖吉林織道局長 世 四日午後一時三十分着哈爾 でに美哈姆濱織道局長 世 四日午後一時三十分着哈爾 ではまり

## 帝顔麗は 国 亚 御淵 44 【頁二十刊夕朝紙本】 湿

拜せらる 

明上げた 明上げた 明上げた 明上げた 明上げた 明上げた 明正十八分御恙なき御遠を御説ひ ので張國務總理、星野總済 たので張國務總理、星野總済 たので張國務総理、星野總済 に参加成立 の北京 (第一大) (1000年) (1000年 御還御祝言上

戦南方に追撃中なり、敵道ニ、第九十五の兩師を潰滅ニ、第九十五の兩師を潰滅ニ、第九十五の兩師を潰滅ニ、第九十五の兩師を潰滅

進を

續行

謹話

陸の○○、○○各部隊が敵の○○、○○各部隊が敵の○○、○○各部隊はなほ不明でこの職果はなほ不明をこの職果はなほ不明を記して変戦中では、通城南方線は第卅集團に

と問題は判り易くなる運動の中に描き出して、無常を頭の中に描き出してなる。大きなのいなであった。これが重量といふのは事目をであった。これが、大きな関係であった。これが、大きな関係であるとのいるでは、大きな関係を関係を関係している。

数など数へられそうにもない。 事故がなかつたら不思議だと 考えてゐることだけは事 事故がなかつたら不思議だと 考えてるが、これで 大に運轉手の技術の問題で 大に運轉手の技術の問題で 大に運轉手の技術の問題で 大に運動子の技術の問題で 大に運動子の技術の問題で 大に運動子の技術の問題で

交通

西等は、むしろ階を大にして監督官廳の責任を質したいて監督官廳の責任を質したいを出し、交通道總を無観して右大廻りを左小廻りを爲して右大廻りを左小廻りを爲しておれば、右大廻りを左小廻りを爲してよれば、右大廻りをといふ五十名に近い乘客をところによれば、右大廻りとかい本理りを関している。

を はない、見渡せるない、これですり、これではない、見渡せるない、見渡せるながらくこれ位變な氣のは特にない、見渡せるななななって入間の頭数を数へるをして、大概は大きなオーレーン・フッフ・レーン・フッフ・レーン・ス第で人間の頭数を数へるが、ニンニンション・ス第で人間の頭数を数へるという。

は事柄であらう、所謂人的養 を通事な防止に關しては從 を通事を以つて、だから春秋の筆 変通事なり出す役目をしたのが響 を以つて、だから春秋の筆 変通事を以つた、だから春秋の筆 を引ふことにもなる。 を言ふことにもなる。 を言ふことにもなる。

東音都警察廳が母歳鳴物入りではなく、平素の訓練であるが一のではなく、平素の訓練、努力を更に效果的に强調するにいってあるが一切來、警察は時局柄といふ 

責

### 腸 疾患に

急性慢性下痢、腐败酸弹性下痢、腸消化不良 乳兒綠便等に著数を奏す

說明書進呈



共

株

42

元に角宣傳なくて 中である▼小は個 人の生活の基調が ら大は國家の興隆

下痢諸症に對する吸着療法の利 點は質に對症療法と以口療法と を氣備するにあり アドリルビンは吸着羽として吸 服用容易 着力强大、色調佳良、 無毒性なる内特長を有す

說明書進呈

創業二十年信用 0 御用は澤山 を賣る店 山口の自轉車

電話③三一五十

呈進グロタカ



ラクトスターゼは最近學界に知られてゐる乳酸菌の代表的 たものしみを敷種選び、生活乳酸菌の外に各種乳酸菌酵素 **設育促進性ビクミン(ラルトフラビン)とを含有してゐる** 特長があり、味甘く絶對無害性であるから乳幼兒にも安心

大體左の方針が

、其益英利體費目三三 康三他 發東洋運輸 を の計合洋行油行油事産

サルベスの 150m / CM 20m - CM 20m

大、00里 五五五

第三國向け第三國向け第三國向け紀本者をそのまゝ活動也和法者をそのまゝ活動也是必然不可能的有力。

インに一航海臨時配船されること」なった、同船は往航は 貨物のみ搭載、復航大連發門 司、神戸行は各等船客を搭載 合往航 九月二十日大阪袋、 同二十五日大連着 合復航、十月二日大連登門

者び名

★第二

第七回農學大會 第七回農學大會 第七回農學大會 一大學講堂で開催、十月一日 一大學講堂で開催、十月一日 一大學講堂で開催、十月一日 一大學講堂で開催、十月一日 一大學講堂で開催、十月一日

三着

風で、大店長・會議 無では従来の全補地方支配 大・サ七の三日間に国つて降 満地方支配人會議を店にない。 大・サ七の三日間に国つて降 では従来の全補地方支配 が、南滿各地と ので開催するが、南滿各地と ので開催するが、南瀬各地と

稅設

置

る發加れじ西にしためへ

企畫院

で調査急ぐ

# 日 滿物價 、具體的協議

# 第三國と 既存機關を利 豆専管制準備進む 圓圏を區別

命じ調査を

弘

W.

1

は

賑ふ今

度今を結成出商は、 ・ 選のは、 ・ 選のは、 ・ 選のは、 ・ 選のは、 ・ では、 

合は一社を以て各権出海した。 最高のでは、大連、巻口、安東、北部ののであるが、大體についても計量化ののでは、大連、巻口、安東、北部のでの出港地である。 を表表しても同じになり、大豆粕、大豆粕、大豆粕、大豆粕、大豆粕、大豆粕、大豆粕、大豆粕、大豆油をはった。 を表表している場合も生ずる。 は、大豆粕、大豆油をはずる。 は、大豆粕、大豆油をはずる。 は、大豆粕、大豆油をはずる。 は、大豆油をでのは、大豆油をである。 は、大豆油をである。 は、大豆油をである。

△設置の方法

一、本税は國内物價對策であるが、これがため輸出振興を的法

を阻害する如きことのないやう方法を請する
はこれを輸出振興資金の如はこれを輸出振興資金の如はこれを輸出振興資金の如はこれを輸出振興資金の如けるによる税收入 

にこれを輸出振興資金の加 はこれを輸出振興資金の加 の定むるとして設置すべきであ の定むるととして設置すべきであ の定むるときは頼時に際し國家總 動員上必要あるときは刺令 を取けな輸出表により輸出 が出税若は輸入税を課し又は を取り、 をいう。 という。 をいう。 という。 をいう。 にいる。 という。 にいる。 にい。 にいる。 にいる。

大連ラ 大航路貨

新京國立賽馬秋季第三次レー 大変進んだが第十二レースの第二日目は初日以來の本 一日目は愈々前半競馬の水準を を演ずるものと見られる、第十一競馬のかあるか を演ずるものと見られる、第十一のがあるか を演ずるものと見られる、第十一のがあるか を演ずるものと見られる、第十一があるか を演ずるものと見られる、第十一があるか を演ずるものと見られる、第十一があるか を演ずるものと見られる、第十一があるか を演ずるものと見られる、第十一があるか を演ずるものと見られる、第一のがあるか を演ずるものと見られる、第一のがあるか を演ずるものと見られる、第一のがあるか を演ずるものと見られる、第一のがあるか 

一六七噸)は左の如く 物容船もんでびでおり に臨時配船 に臨時配船

原料小麥買付を

一元統制

國營檢

制温化確立までの暫定的處置 として製粉工場個々の原料小 をして製粉工場個々の原料小 を買付を禁止すると共に聯合 で、取敢ず全端の直 接收買人を左の如く指定して をしなった。なは超級の直接検買を行ぶこ

着着 五四三二一八

濱斐脇池小〇

五〇一)2神惠(大差)四二六團六〇、绕外四二六團六〇、绕外

一 穴二 着 六五四三二

言報語本日休載

團日出

▲第十二抽古頃 新伊藤大大 松呂 江先 綠波 戶飛 

久梶岡 脇池 保 田原野山田

らぶらた丸(七、二六七嚷) を往航のみ大連上陸船客を搭 載(十月五日大連騫)障時配 への物資輸送及び石炭をはて積換へられてゐた貨物はて積換へられてゐた貨物はて積換へられてゐた貨物はの世極幾の便を得ると共に山 

一等なし、 一等なし、 一部は船客定 神戸着

社等質でニー

一百七十八名

正

太全線を

齊に

使用法及委しき説明はお求めの節申上げます(金貳拾五圓也) (中法及委しき説明はお求めの節申上げます(金貳拾五圓也) (中国法人であくの費用を薬物や注射に使ひ果して尚治らずお困りの方は本器を御使用され使い名集や結婚を目前に控へて滞病に觸む方は是非本器で解決されたいる集や結婚を目前に控へて滞病に觸む方は是非本器で解決されたいる集や結婚を目前に控へて滞病に觸む方は是非本器で解決されたいる。 (中国法及委しき説明はお求めの節申上げます(金貳拾五圓也) (中国法及委しき説明はお求めの節申上げます(金貳拾五圓也) (中国法及委しき説明はお求めの節申上げます(金貳拾五圓也) (中国法及委しき説明はお求めの節申上げます)(金貳拾五圓也) (中国法及委しき説明はお求めの節申上げます)(金貳拾五圓也) (中国法及委しき説明はお求めの節申上げます)(金貳拾五圓也) (中国法及委しき説明はお求めの節申上げます)(金貳拾五圓也) (中国法及委しき説明はお求めの節申上げます)(金貳拾五圓也) (中国法及委しき説明はお求めの節申上げます)(金貳拾五圓也) (中国法及委員) (中国法及受益) (中国法及委員) (中国法及定理) (中国法定及定理) (中国法定定理) (中国法定及定理) (中国法定定理) (中国法定及定理) (中国法定及定理) (中国法定及定理) (中国法定及定理) (中国法定定理) (中国法定及定理) (中国法定及定理) (中国法定及定理) (中国法定及定理) (中国法定及定理) (中国法定及定理) (中国法定及定理) (中国法定及定理) (中国法定定理) (中国法定及定理) (中国法定及定理) (中国法定定理) (中国法定及定理) (中国法定定理) 量 菌は 12 限り 四十二度の熱に あ 病 依 0) 完全に死滅す

東京光線新京寮院 東京光線新京寮院

大改築 巡る所 き故郷歸りも出來ます御老人御婦人お子供連れの御参加を御職的女九州四國大阪各地神社參拜を主とし溫泉に入湯し健康の智進にるな九州四國一成宜揚武運長人前風 費數發 グランドカフェー E 百四十五圓 八日 宮、霧島温泉、鴉戸神宮、青島、宮崎神宮、別府温泉、松山、道後溫泉、琴平司、香椎宮、筥崎八幡、博多、大宰府、長崎、小濱、雲仙、島原、阿蘇山、戸下 州神社 京九船町二八二二次京市中央通り 等二車汽 丸龍黑 新京富士町 **国33456** 參拜團募集 藤滿菊 田蒙 大連市吉野町 組示地 店ル組替載 神社、高校、大阪温泉、熊本、鹿兒島、霧島 五三三七

南部隊を慰問

声春の意氣高らか

學徒の豪華繪卷

はせられた、この朝神域はいにもれた、この朝神域はいいでの下に厳かなる御祭典を行いる事り各皇族方御參着、にじめ率り各皇族方御參着、で武職官等相次いで参着、午前九時天皇陛下には黄櫨染御徳の御東體を召されて皇豊設で参奏されて皇豊に恭しく御告文を奏せい。



# 配屬記念聯合大演習始まる現役將被聯合大演習始まる

戦死戦傷死者

全満武道大會終る

11 2 鞍山支部

等七、

順山四工。支回

び忠慶塔に参拝、訓示、講評 り北安路において観閲式を行り北安路において観閲式を行り北安路において観閲式を行

を行 暗夜の斥候】 を行 暗夜の斥候】

**旅順工大** 

代表勝 撫順滿鐵 1.5昭和製銅

場、關東陸軍倉庫奉天曹四平街支部(二二中)曹四平街支部(二二中)

はずでに三十数回に上るので現行犯を捕へて引立てたこと

九月秋季第三次

三十十五日日日日 888 土祭月

\* + 7.5

感

冒

一のむとするとい

製ワイシャックイン・カンチング

登場、廿五日より開店する 路寶山向ひ羅々ラデオの店地 摩茶〃紫煙莊4別店 大經

中日二十四日、

ではバルガの を見るとその多くが日本人 を見るとその多くが日本人 を見るとその多くが日本人 を見るとその多くが日本人 ではバルガの では、アンカー では、アンカー

金泰洋行で萬引

街は人の浪し

**駅所一三三八號と中央通を** 

二〇九號

一人る京々ク興安大路管一後三時五分頃中央通を

秋冬服

は北善男善女のは北善男善女の

部で客を装つてネク

双方スピードを と京タクが右大型

快翔する、かくして精 の観車飛行機○○機が に関車飛行機○○機が

を破損、運轉者は路上に刎ねー、ラデエーターを破損約四

加に到り遊拜のA 感激的歡迎 繰り展げる

家人留守中便所窓より賦が受問大和通五八瀬川炭雄氏方での大都守中便所窓より賦が受

(六十四)と

天けぶの

童謡からヒントを得た傷動的 相号。一月一日新京で開催される、同女史は満洲が生んだれる。同女史は満洲が生んだ 東の就任が有力観されてある。 東代見宮周千妃殿下の允許を 東で正式に際任を決定した、 といったが、七十三の老輪 では、現間會長水野滿落子安 を任は現間會長水野滿落子安 薬品講習會は九月廿九日、三三浦せき子女史の寄布人形手 人形手藝品講習 留學生養 全第三一七編 第三一七編 本学、大学 「ミリタリナ・シムフオニー」ハイドン一代の傑作 十月卅日迄 解對光二氏 管 数 楽 3 ¥11.55

ガルーリアモニィ 貨

出勉强

五五回話電

十七日から前北支寿面端國神社秋季臨時大祭 とともに長く戦史に耀 場づた、これ等武器な 場では皇軍の赫々た 合

鎖 壮 鐵 蘇 奉 天 武 道 會 **北鞍山武道會優勝** 

かられた靴を賣料定権です」と突出して来た。 別前派出所に「この靴直しは、 別前派出所に「この靴直しは、 別前派出所に「この靴直しは、 別前派出所に「この靴直しは、 ので間び質すと、入船町一丁。 日一三自動車販賣修理業大同で、同一三自動車販賣修理業大同で、 と突出して来た。 公司店員非上作滅さんで、同

同盟映畵部次長柳澤

とゝもにミー オかに窃取されてゐるのに行けのごともないと放つて置いたところ四時二十分頃鐵北前 でとったところ四時二十分頃鐵北前 であるし、 ボ店先に「この靴安い買い方」とやつて來た、そ

はないか」とやつて来た、その靴が朝方盗られた三足中のの靴が朝方盗られた三足中の一足なので、この野郎とばかりに引つたて来たものと判りのようない。この野郎とばから三足中の中一足を買ったところ同日十時に

留學 生養 2 吉 師高。 2 21 21 6 11 吉林高。 2

;11 0 新京 工夫

(審判:112:1 21 (審判:1 21) ( 新京 工大

第一回全國高事排承選手權大高等技が初の覇権獲得した學高等技が初の覇権獲得した學高等技が初の覇権獲得した學

吉林師高紹覇 **全國高**與排球

ないので中央通暑に捜査方したま、後になつても歸宅 九月北五日(一

博多 屋 日限 1) 確實正

衣オ牧 裳 I 洋 類バ服 各種山積 祝場町所 

型茶と御に 食事 0

御女禁

嵐の如き歡呼に包る

新京大経路上至山西南地北地 電話(2上八

ハニ回番

と親き込んで、

はれ、縞るやうな汗だい。 (仏敵十八郎の種。

第二樂章

彼は、つよいか

云ひ放つた。

双眸に

して置くことは、決

永らへるとしたら、派ん

型見と云ひかけた……。 と云ひかけて、靖吉が慌てと云ひかけて、靖吉が慌て と云ひかけて、靖吉が慌て

たばの、

| \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*

大、四〇(東京) 調本 ・四〇(東京) 調本 ・四〇(東京) 調本 ・四〇(東京) 調本 ・四〇(東京) 調本 ・一古の饒香場 神田ろ山 ・一古の饒香場 神田ろ山 ・一古の饒香場 神田ろ山 ・一古の饒香場 神田ろ山 ・一方の(東京) 調本 ・一方の一方。 ・一方の一。 ・一方の一。 ・一方の一。 ・一方の一。 ・一方の一。 ・一方の一。 ・一方の一。 ・一方の一。 ・一方の一。 ・一方の一。

神田ろ山

達の生活にど

玉村を設めている。

りナ郎作

才

靖吉の慶が押しか

伸子の眼が、すくむやうに

『あなたは生きる。此處で、 死んだ吹江伸子が生きかへつ たとしては………』

番組

五新M 日京T

とき、ハッと思つたことはあなたは、なにか氣が付い

美郎

(るいれき) 淋巴腺結核

咳退治

毒球(グリ)を除く

生ますから生命の根

0

恋運では、誰でも耐りませんした。あれほど、重んでゆくした。あれほど、重んでゆくしたのもれほど、重んでゆく 一人のあひだには を配りません

か正義感に尻込みして、 います 5 b

1 海ュ市・ ・ 海湾・ ・ 光ス ・ 光ス

舌の新聞 お •

●四級の人 軽率なる時は失敗を招く殊に高事は尤注意 北と南と京が吉 じ易き日細心の注意を要す 南と西と丙が吉 らざれども勵めば功ある日 地と艮と西が吉 地と艮と西が吉 は長と西が吉 は長と西が古 がと艮と西が古 がと艮と西が古

京無線

眼科

わなくと肩をふるはせた。 汚摩の記憶が、蘇がへつたか

誰か、あ て、自たをあた

云つても 老人めいたこと 問題は、あ

TEL 35153

派を

十年の傳統

ありませんねえ。これがいるとは

--、五の( 東 --、五の( 東 --、五九( 東 --、五九( 東

症治主

虫小か男むね神 見た女ね小 なこ性の小 えり病病便弱

**%** 商

地金

七德製飴洋行

母の時間

**辻** 新

0 14

紅

工場電話

ルフイア変

の人 忍耐が肝要なる を衝突せぬ様にすべし 変と異が吉 の人 人の事に就き間 のと乾が吉 四と乾が吉 ·本鄉·神麗館

日三十月 八 舊日 五 廿 月 九 な と い 紅 な 長 寄の基 をは健康の母

乾息は機体

ミキテ ツナイ ヒダリテ サリ 2 

三 **か** (東京) 時報 ニュニ (東京) 時報 ニュース解説 明日の番組 ・ 明日の番組 ・ 明日の番組

露語)

の気症とかカタルとかに因る咳が悪い、小野肉の気症を変す。このは常然で、近ごろ各衝家医、小野肉の常の寒寒を変す。 いれるやうになりました。

大大大 の 質点 では別話、腋下などのグリークでは別話、腋下などのグリークでは別話、腋下などのグリークでは別話、下などのグリークでは別話、下などのグリークでは別話、下などのグリークを強急に発音す。根で調がない時間は一般を関する人の。 海球を殖しいの病人に喜ばれて対した。 海球を殖した代る自宅療養の文は神戸市が、この様にですが、この様にできると、定價五十銭)を富分の様とますに、と書て、対にといい、と書でが、この様とを強力に、と書でが、この様とを強力を強力を強力を強力を強力を強力を強力を強力を表す。

がない。自然では、 を表しています。 を表しています。 を表した歌歌です。 を大した歌歌です。 をたったがたりた。

F

2.42 (4.0.1.)

天

の話

本 (4) ○ 三二三番 市雲井町 二十三番地 二十三番地 東京•大阪津村順天堂東京•大阪 14-90 विसंबद्धीय विश्वविद्याति । 祭養保健菓子 SANTE SERVICE STREET 新高の バナナ 大和運輸公司 新聞通知(3)ミナマルイ番 新聞通知(3)ミナマルイ番 ……三七〇一… 崇智胡同一○八電<sup>2</sup> 及見習生婦 婦 ドシ ( 御申込下さい 自監會結婚媒介部

ミナマルイ

出来ます。 は出来して、地震力を 地震力を 地震力を 地震力を 地震力を 地震力を が震力を 地震力を が震力を が震力を が変わる。 がでる。 がで。 がで。 がで。 がでる。 がでる。 がでる。 がで。 がでし。 がでし。 がでしる。

展刑一般法律事務 解理士 小 西 曾 一





でいる。 油 元 選 釀 社會資合油醬辰丸 天泰・連大 牛乳 新鮮優良完全殺菌 新京南關 修和牧場 古物 丸八商店 丁南州堂で 電3 五一三六番 外子 第一生命新京支部 第一生命新京支部 七九 恩 給 金 庫 看板 新京入船町 電3四五〇一番 中央看護婦會 中央看護婦會

小原整骨院 第町三丁目一/二 新京中央通

新京朝日通八十一電話 3338

四月

特別あり御試施を乞よ特別あり御試施を乞より御試施を乞よを 廣 病

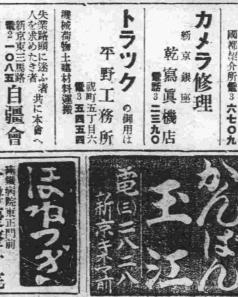
產 婆 往診宅診入院隨時

電る五六八九二



今辨慶整骨院 電 五川大 1番 はなわかか

潜タイピスト養成



裝 板 號四九將徑大京新 每三六一二(2)話電

清水堂鍼灸院 お △カリェ

度 一回金一回金八十銭 ほねつぎ 央通り 宋松接骨院

童

沸

疾

印刷及帳簿 三友社 教育3 三四二四

1



刻あんま 

管部タイプライター 新京新慶路一〇五號 新京新慶路一〇五號 滿洲直賣所





京 ル(長春寺前) 新京療院 新京療院 持、タムの 婦無知知知













